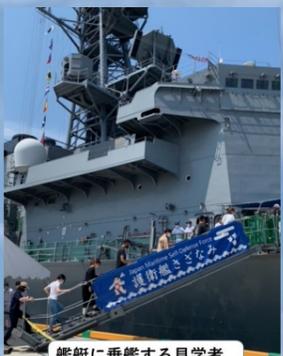


海上自衛隊『護衛艦さざなみ』艦艇広報



盛夏の真ただ中にもかかわらず、たくさんのご来場ありがとうございます！海上自衛隊に興味を持ってもらえたピチッ〜？(〇)／



艦艇に乗艦する見学者



結索教室の様子



隊員からの説明を受ける乗艦見学者



欲しいものが当たって大喜び(♡▽♡)

7月31日(土)と8月1日(日)に、松山港に入港した海上自衛隊「護衛艦さざなみ」による艦艇広報を実施しました。

「さざなみ」は、たかなみ型護衛艦の4番艦として就役し、広島県の呉基地を母港としています。

乗艦見学は、感染防止の観点から事前予約者限定とし、両日合わせて約350名の方に見学して頂きました。また、入場者を制限した一般公開(岸壁のみの見学)では、艦艇装備品(54口径128mm速射砲)の操法、手旗信号、ラップ吹奏、陸上自衛隊車両(偵察用バイク)等を見学して頂き、乗艦はできないまでも、参加された方の満足された様子が伺えました。

今回は、感染対策のため規模を縮小しての広報となりましたが、自衛隊の魅力を発信でき、その存在を身近に感じて頂いたものと思います。

愛媛地方協力本部は、今後とも様々な広報活動を通じて自衛隊の魅力をお伝えしていきます。

体験搭乗



機内へ登場する様子

7月31日(土)海上自衛隊徳島航空基地において募集対象者5名に対し、CH-47体験搭乗を実施しました。

参加者は、搭乗に関する安全教育を受けた後に、航空自衛隊春日ヘリコプター空輸隊のCH-47に搭乗して約20分間の空の旅を楽しみました。参加者からは「機内からの景色が凄かった。」「滅多に搭乗する事が出来ない機体に搭乗できた!」との感想を頂きました。搭乗後は、基地見学として広報館で基地の歴史の説明を受け、訓練で使用している機体の一部に触れたり、地上救難隊の見学では、救難消防車や防火服の性能に驚いていました。体験搭乗とともに基地の見学ができた参加者には、ますます自衛隊に興味を持ち理解を深めて頂けたと思います。

7月31日(土)海上自衛隊徳島航空基地において募集対象者5名に対し、CH-47体験搭乗を実施しました。

参加者は、搭乗に関する安全教育を受けた後に、航空自衛隊春日ヘリコプター空輸隊のCH-47に搭乗して約20分間の空の旅を楽しみました。参加者からは「機内からの景色が凄かった。」「滅多に搭乗する事が出来ない機体に搭乗できた!」との感想を頂きました。搭乗後は、基地見学として広報館で基地の歴史の説明を受け、訓練で使用している機体の一部に触れたり、地上救難隊の見学では、救難消防車や防火服の性能に驚いていました。体験搭乗とともに基地の見学ができた参加者には、ますます自衛隊に興味を持ち理解を深めて頂けたと思います。

基地見学



SH-60Jの見学風景

8月7日(土)海上自衛隊小松島航空基地の支援を得て航空学生受験希望者3名に対し、基地見学を実施しました。

参加者は、基地の概要説明を受けた後、管制塔や救難消防車等を見学し、航空機を安全に飛行させるため多くの自衛官が携わっている事を学びました。説明後は、格納庫においてSH-60Jを見学し、パイロットや整備員に対して沢山の質問をしました。また隊員との懇談では、航空学生出身のパイロットに対して受験に対する心構えや、パイロットになってからの出来事等を熱心に質問して、「航空学生に合格してパイロットになりたい気持ちももっと強くなりました」との言葉がありました。基地見学により、参加者の受験意志は更に強くなり、成果がありました。

8月7日(土)海上自衛隊小松島航空基地の支援を得て航空学生受験希望者3名に対し、基地見学を実施しました。

参加者は、基地の概要説明を受けた後、管制塔や救難消防車等を見学し、航空機を安全に飛行させるため多くの自衛官が携わっている事を学びました。説明後は、格納庫においてSH-60Jを見学し、パイロットや整備員に対して沢山の質問をしました。また隊員との懇談では、航空学生出身のパイロットに対して受験に対する心構えや、パイロットになってからの出来事等を熱心に質問して、「航空学生に合格してパイロットになりたい気持ちももっと強くなりました」との言葉がありました。基地見学により、参加者の受験意志は更に強くなり、成果がありました。

隊員の再就職に向けた取り組み

愛媛県の新型コロナウイルスまん延防止等重点措置により8月26日(木)から延期していた愛媛県任期制隊員合同企業説明会を、同措置解除に伴い9月14日(火)にホテルメルパルク松山で実施しました。

合同企業説明会は、任期制隊員のための「就職の援助」活動の1つで、退職自衛官の採用を希望している複数の企業に参加頂き、参加隊員と企業を結び付けることを目的としたイベントです。参加隊員は、様々な業種の企業の中から面談先を選択し、企業の人事担当者から直接話を聞くことで、就職に対する疑問や不安を1つでも解消することが出来ます。これは、隊員の安心だけではなく、隊員のご家族の安心にも繋がるものであると考えています。

今年度は、新たな取り組みとして対面式での参加が困難となった企業についてWeb会議方式による面談を取り入れました。その結果、企業22社(東京や福岡からのWeb参加7社を含む)、隊員14名(研修隊員2名を含む)の参加を得て円滑に実施することができました。



Web会議方式による面談



対面による面談

Webによる方式は、特に問題がなかったことや遠隔地から参加した隊員の便宜性も図れるため今後の合同企業説明会においては積極的に取り入れる方向で検討しようと考えています。愛媛地方協力本部の合同企業説明会は、他県と比較して規模が小さいものですが、「小さい」ということを利点と捉えて、隊員にメリットのある施策を行っています。

愛媛地方協力本部一同、任期満了を迎える隊員が新しい生活をスタートできるよう、全力で援助していきます。

予備自衛官招集訓練

7月2日(金)から6日(火)の間、松山駐屯地において、今年度最初となる第1回5日間招集訓練が実施されました。また、7月18日(日)、愛媛地本会議室において、今年度2回目の1日間招集訓練を実施しました。

今回の5日間訓練は、中部方面特科隊担任で実施され、約70名の予備自衛官が出頭しました。予備自衛官は、防衛招集命令、国民保護等招集命令及び災害招集命令を受けて自衛官となり、第一線の部隊が出動した後の駐屯地の警備、後方支援、第一線部隊の補充等、避難住民の救護・誘導等、災害救助活動の任務にあたるもので、年間5日間の招集訓練に参加します。

訓練では、初日に永年勤続者表彰が行われ、本部長から該当者には表彰状が授与(伝達)され、永年にわたり勤務と訓練の両立を図り、予備自衛官を継続している労をねぎらいました。その後は訓練担任部隊による精神教育、体力検定、射撃予習、射撃検定、救急法などが行われました。猛暑の中での訓練となりましたが、年代にかかわらず真剣な表情で取り組む姿が印象的で、練度の維持を図ることができました。

自衛隊説明会の実施

8月6日(金)松山募集案内所は、松前町「エミフルMASAKI」で自衛隊説明会を開催しました。

例年、松前町の地域説明会は役場の一角をお借りしていましたが、今年より多くの方にご説明できたかと思いきや、今年より多くの方にご説明できたかと思いきや、「エミフルMASAKI」様の快諾をいただき開催することができました。

当日は、夏休み期間ということもありとても多くの方に来ていただきました。自衛官採用に関する説明はもちろん、ミニ制服の着せ替えや南極の水に触れるコーナー等も大盛況で、小さなお子様にも楽しんでいただけたと思います。

今後は、他の地域説明会も今回同様にパワーアップさせ、老若男女問わず皆様が楽しみたいと思っております。解ける説明会を開催していきたいと思っております。



パルーンアートコーナーも大盛況



自衛隊相談会の様子

また1日間訓練には、令和3年4月から6月に採用された予備自衛官9名が参加しました。制度教育を実施し、全員が終始熱心に臨み、予備自衛官としてのスタートを切りました。1日間招集訓練は、自衛隊を退職して1年未満で採用された者が対象で、初年度出頭は仕事や職場環境に慣れる時間を十分にとるために、地方協力本部等で実施するものです。

教育においては、予備自衛官としての意識を十分に高めることができました。援護課予備自衛官班では、今後実施される訓練招集において、一人でも多くの者が参加するために身上(心情)把握を行い、予備自衛官の訓練参加をサポートしていきます。



5日間訓練の開始式



1日間訓練の教育風景

四国地区殉職隊員追悼式

自衛隊愛媛地方協力本部長は、9月11日(土)普通寺駐屯地において実施された令和3年四国地区殉職隊員追悼式に参加し、任務遂行中に殉職された五十一柱(うち愛媛県十五柱)の御霊に哀悼の意を表しました。



集合写真



御遺族のご挨拶
(四国支部理事木村様)

追悼式は5遺族5名をはじめ第14旅団長遠藤陸将補、隸下各部隊長及び地方協力本部長が参加し、旅団長による哀悼の辞、参加者による献花、第14音楽隊による追悼演奏及び儀仗隊による弔銃並びに遺族会四国支部長による代表挨拶が粛々と行われました。

人事

転出

- ◆東北方面特科隊(仙台)へ
自衛隊愛媛地方協力本部長から
1等陸佐 堀 次郎
- ◆関西補給処三軒屋弾薬支処(三軒屋)へ
募集課から
2等陸尉 玉田 和力
- ◆自衛隊徳島地方協力本部へ
新居浜出張所から
1等陸曹 中津 光宏
- ◆第14旅団司令部付隊(普通寺)へ
宇和島地域事務所から
1等陸曹 谷口 圭三
(以上、8月1日付)

転入

- ◆自衛隊愛媛地方協力本部長へ
中部方面総監部(伊丹)から
1等陸佐 川内 康孝
- ◆宇和島地域事務所長へ
情報本部(市ヶ谷)から
3等陸佐 大嶺 みさき
- ◆新居浜出張所長へ
第14高射特科隊(松山)から
1等陸尉 森田 忍
- ◆募集課 募集班へ
普通寺駐屯地業務隊(普通寺)から
准陸尉 石川 勝浩
- ◆新居浜出張所 広報官へ
第14旅団司令部付隊(普通寺)から
2等陸曹 高橋 直哉
- ◆宇和島地域事務所 広報官へ
第14高射特科隊(松山)から
2等陸曹 永井 克典
(以上、8月1日付)

新しい勤務地での活躍をお祈りしております。

★イベント情報★

日時	イベント名	場所
10月24日(日)	FC今治公式戦	高橋ふれあいの丘 (今治市高橋ふれあいの丘1)
10月30日(土)	愛媛FC公式戦	ニンジニアスタジアム広場前 (松山市上野乙46)

★採用試験情報★

採用種目	受付期間	試験日	応募資格
自衛官候補生	男子 【第3回】 現在~10/25(月)	【第3回】 10/30(土)	18歳以上33歳未満の者
	女子 【第4回】 10/31(日)~11/15(月)	【第4回】 11/20(土)	
防衛大学校学生	一般: 7月1日(木)~10月27日(水)	11/6(土)・7(日)	高卒(見込含) 18歳以上21歳未満の者
陸上自衛隊高等工学校生徒	推薦: 11月1日(月)~12月3日(金)	4年1/8(土) (伊丹)	男子で中卒(見込含)17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者
	一般: 11月1日(月)~4年1月14日(金)	4年 1月22日(土) 23日(日)	男子で中卒(見込含)17歳未満の者

編集後記

朝晩はすっかり涼しくなってきましたね。皆様体調にお変わりないでしょうか?
秋といえは、「食欲の秋・読書の秋」を真っ先に思い描くのではないのでしょうか?
自衛隊の秋といえは「試験」が目押しなのです!

たくさん受験者にお会いしますが、皆さん目標に向かって一生懸命に挑んでおられます。そこで、これから受験するという君へ僥越ではありませんが、メッセージを送ります!

普段はあまり緊張をしない方でも、いざ受験となるとガチガチに緊張する方もおられるかもしれません。そんな時は、大きく腹式呼吸をしてみてください!! 脳に酸素を送るイメージで鼻から息を吸い、口から吐くのを繰り返してみてください。緊張して浅い呼吸だったのが、呼吸が次第に落ち着いてくるので、ぜひ試してみてください。

あとは、周りを気にせず、今まで頑張ってきた自分分は結果をだせると自己暗示をかけ、できるだけポジティブに考え、リラックスして試験に臨んでください。

日頃の成果を出し切って頑張ってください。愛媛地本一同、貴方の目標を応援しています!!

愛媛地方協力本部

HP Twitter Facebook Instagram

